

令和6年度の目標および成果等

課題の種類	課題の詳細	課題解決のために取り組むこと	達成を目指す目標
学校と地域の課題 (学校支援ボランティアの確保・育成)	学校支援ボランティアの固定化・高齢化が進んでおり、今まで活動に参加していなかった人たちの参加を促す必要がある。	ボランティア募集のチラシや地域学校協働本部の広報紙を作成・配布し、ボランティアの確保に努める。	より多くのボランティアが子どもたちに関わることにより、子どもの地域への興味を深め、郷土愛を育む。最終的には地域活動の担い手不足などの地域課題の解決につなげていく。

目標の達成度を測る指標	現状の数値	R6の目標値	R6の実績値	R6の成果、課題、改善点等
学校支援ボランティア参加延べ人数	6105人	6500人	15906人	若い世代のボランティア参加人数を増やすため、PTAなどに呼び掛けたり、取組内容を掲載した新聞を地区内に配布し周知した。 保護者層への呼びかけを推進し、地域活動への参加も促す取り組みが必要となっている。